

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010101021300		事業の種類	4	
年度	23	事務事業名	出産祝金支給事業		予算事業名	出産祝金支給事業 重要度 5	
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名		健康福祉部子育て支援室		
施策名(中)	子どもを産み、育てやすい環境をつくる		担当課長		友上 啓子 担当者名 破魔 和直		
取組み事項	子育て支援サービスを充実する		実施計画への記載		主要事業の指定		
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規	相生市出産祝金支給要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	出生時に本市に住所があり、出生児と同居かつ監護している者					
	誰(何)を対象として	出生時に本市に住所があり、出生児と同居かつ監護している者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	出産による費用の軽減を図る					
事業の全体年度	事業着手年度			(年度)	事業完了予定年度		

2 事業の概要 Do

実施の概要	出産祝金5万円を支給する。					
活動実績	項目	単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度計画
	支給件数	件			223	250

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		21年度決算	22年度決算	前年比	23年度決算	前年比	24年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.000	-	0.024	-	0.026	108	
	参事以下職員			-	0.088	-	0.088	100	
	臨時職員			-	0.150	-	0.150	100	
支出内訳	人件費			-	1,362,194	-	1,386,360	102	
	事業費			-	11,156,000	-	12,503,000	112	
	合計			-	12,518,194	-	13,889,360	111	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源			-	12,518,194	-	13,889,360	111	
	合計			-	12,518,194	-	13,889,360	111	

※ 事業の進捗状況

項目		21年度	22年度	23年度	24年度	事業費単位:円
全体進捗率	事業費累計					
	進捗率					

4 評価指標

【有効性】

指標名1		支給件数							
指標説明(式)		支給件数							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
件	目標			-	250	-	250	100.0	
	実績			-	223	-			
指標名2		出生数							
指標説明(式)		出生数							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
人	目標			-	250	-	250	100.0	
	実績	219	241	110.0	228	94.6			

【効率性】

指標名1		支給1件当たりの事務費							
指標説明(式)		人件費/支給件数							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
円	目標			-		-	5,545	-	
	実績			-	6,108	-			
指標名2		現金支給割合							
指標説明(式)		現金支給件数/支給件数							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
%	目標			-	80	-	80	100.0	
	実績			-	81.2	-			

5 事業の評価(23年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性	目的の妥当性	お祝いと出産に係る費用負担に配慮するものであり、子育てしやすい環境を整える目的に即している。	4
有効性	上位施策への貢献度	若年人口の増加と定住が促進され、子どもを産み育てやすい環境を整えることにより、地域活力の向上を図る。	3
	成果目標(改善)達成度	平成22年度より出生数は減少している。	
効率性	手段の最適性	出生届提出時に現金で支給することにより、出生を祝う目的に即している。	4
	執行体制の効率性	子育て支援室が担当することで、出生時の他の子育て施策の申請等調整でき、効率的な執行体制である。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	支給対象者にはすべて支給しており、計画どおり進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	活性化事業として実施しているが、出生数は減少している。

7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた24年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	関係各課と連携しながら制度のPR、周知に努める。



配点	32.5
総合評価	27